

令和7年度

平和学習広島・長崎派遣プログラム

参加者募集

8月上旬
派遣

写真提供:一般社団法人広島県観光連盟

藤沢市では、「藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言」に基づき、次代を担う青少年を被爆地広島・長崎に派遣しています。参加者が被爆の実相に触れ、多くの人に平和の尊さを伝えていけるよう、事前学習会から報告会までの体系的な学習プログラムとして実施します。



©NAGASAKI CITY

応募方法



電子申請又は郵送(持参可)

2次元コードから電子申請又は応募用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、提出先へご郵送ください。応募用紙が印刷できない場合は、ご郵送しますので人権男女共同平和国際課(0466-50-3501)までご連絡ください。

※ユースリーダーにつきましては、対面又はオンラインによる面接を実施します。

6月9日月
必着

提出先

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1
藤沢市企画政策部人権男女共同平和国際課

電子申請や応募用紙のダウンロードは
こちらから

藤沢市 平和学習 検索



派遣前 参加者・保護者説明会・事前学習会

事前説明会

(参加者・保護者)

7月20日(日)

場 所 Fプレイス ホール

時 間 午前10:00～正午

- 令和7年度平和学習広島・長崎派遣プログラムオープニング講演
講師:桐谷 多恵子さん
(多摩大学准教授)
- 令和6年度平和学習広島・長崎派遣プログラム参加者報告
- 保護者向け説明



第1回 事前学習会 7月20日(日)

場 所 Fプレイス会議室 時 間 午後1:00～午後4:00

第2回 事前学習会 7月27日(日)

場 所 市役所本庁舎5階5-1会議室

時 間 午前9:30～午後4:00

ユースリーダー、高校生向け研修 7月20日(日)、27日(日)

時 間 午後4:00～午後5:00

広島派遣

集合・解散場所 新横浜駅

日 程	行 程	朝食	昼食	夕食
8月5日(火)	新横浜駅 ⇄ 広島駅 = 平和記念資料館見学…(泊)	—	○	○
8月6日(水)	平和記念式典参列=(着替・休憩)=フィールドワーク(班別行動)…(泊)	○	○	○
8月7日(木)	被爆電車解説・乗車体験「被爆電車から見る広島のように」 原爆ドーム前=(広島港)=広島駅 ⇄ 新横浜駅	○	○	—

※現地での主な移動手段は、路面電車及び徒歩となります。 ※行程は現在の案です。

主な学習プログラム

被爆体験講話 講師:梶矢 文昭さん

「三度目は許してはいけん。広島と長崎で終わり。三度目を使うことがあったら人類は危ない。」

——小学1年生のとき広島駅近くで被爆した梶矢 文昭さんの壮絶な体験を聞き、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを学びます。



梶矢 文昭さんの講話のようす

広島市立大学平和活動サークル「S2」案内によるフィールドワーク

広島市立大学平和活動サークル「S2」のご協力により、事前学習会の中でオンラインにより参加者とコースの検討を行い、広島市内の被爆跡などを案内していただきます。



広島市立大学平和活動サークル「S2」

被爆電車解説・乗車体験「被爆電車から見る広島のように」 講師:加藤 一孝さん

広島電鉄には、走行中に被爆し、修復後、現在も生活の足として運行されている「被爆電車」があります。「被爆電車」から見る広島の様子を通じて、原爆で廃墟となる前の魅力的な広島街や被爆の実相、そして、戦後の復興に向けた人々の思いを学びます。



被爆電車車内での解説のようす

派遣後 報告会・報告展

平和学習広島・長崎派遣プログラム報告会 8月31日(日)

場 所 Fプレイス ホール(一般公開予定)

平和学習広島・長崎派遣プログラム報告展 11月18日(火)～11月24日(月)

場 所 市役所本庁舎1階ラウンジ 平和学習広島・長崎派遣プログラムで学んだことをポスターにして掲出します。

※秋から冬に実施予定の戦後80年記念イベントへの協力をお願いいたします。

平和学習広島・長崎 派遣プログラム報告書

1人400字程度の報告書を作成していただきます。
ご提出いただいた報告書は、派遣記録写真と一緒にまとめ、冊子にして発行します。
※報告書には、学校名、学年、氏名、写真(顔写真を含む)を掲載します。また、市民等への配布を行い平和への取組に活用します。
※上記日程以外にも報告会準備等のため集まっていただく日があります。(8月に1～2回程度)

長崎派遣

集合・解散場所 藤沢市役所

日 程	行 程	朝食	昼食	夕食
8月7日(木)	藤沢市役所～羽田空港 → 長崎空港 = 城山小学校見学…(泊)	—	○	○
8月8日(金)	午前:平和案内人によるフィールドワーク(班別行動) 午後:青少年ピースフォーラム1日目…(泊)	○	○	○
8月9日(土)	午前:平和祈念式典参列 午後:青少年ピースフォーラム2日目 長崎駅 ⇄ 博多駅…(泊)	○	○	○
8月10日(日)	博多 = 北九州 午前:北九州市平和のまちミュージアム見学・交流 北九州空港 → 羽田空港～藤沢市役所	○	○	—

※市役所～羽田空港及び現地での主な移動手段は貸切バスとなります。 ※行程は現在の案です。

主な学習プログラム

平和案内人によるフィールドワーク

平和案内人による解説で、被爆跡を見学します。1日目は、爆心地から西にわずか500メートルの丘の上にあった城山国民学校(現:長崎市立城山小学校)を見学し、2日目は班別にコースを選択し、山王神社の参道にある一本柱鳥居や被爆クスノキなどを見学します。(選択するコースにより見学場所が変わります。)



平和案内人によるフィールドワークのようす

長崎市主催「青少年ピースフォーラム」への参加

長崎市主催の「青少年ピースフォーラム」に参加します。被爆体験講話を聞いたり、全国から長崎を訪れる青少年と平和について意見を交わすなど交流を深めます。



青少年ピースフォーラムグループワークのようす

北九州市平和のまちミュージアム見学及び、 北九州市ピースフィールドクラブとの交流

北九州市の平和のまちミュージアムを見学します。また、北九州市ピースフィールドクラブ(愛称:ピーフィ)のメンバーと交流します。



平和のまちミュージアム360度シアター

募集内容

1 応募資格

小・中学生、高校生

市内在住又は在学の小学5年生～高校生

※3年以内に派遣された方は、同一派遣地へのご応募はできません。

ユースリーダー

市内在住又は在学、在勤の18～23歳程度の方

※2025年(令和7年)4月1日時点。

2 募集人数 (応募者多数の場合は選考)

- 小学生(広島:6人、長崎:8人)
- 中学生(広島:6人、長崎:8人)
- 高校生(広島:3人、長崎:4人)
- ユースリーダー(広島:3人、長崎:4人)

3 参加費 (往復運賃、宿泊費、食事代、保険料等を含む)

区 分	広 島	長 崎
小学生	12,000円	15,000円
中学生・高校生	16,000円	20,000円
ユースリーダー	16,000円	20,000円



平和基金へのご協力を
お願いいたします

藤沢市では、戦争の記憶を風化させず、核兵器や戦争の悲惨さ、平和の大切さを市民の皆様へ伝え、次世代を担う青少年に継承する活動を行っております。今後も、平和事業を継続的に実施していくために、平和基金への寄付を募集しています。詳しくは、藤沢市平和基金のHPをご覧ください。



注 意 事 項

- 説明会及び事前学習会(2回)、被爆地派遣、報告会のすべてに参加することが必要です。
学校の行事等のため、一部欠席する必要がある場合は、応募フォーム(応募用紙)の通信欄にその旨をご記入ください。
- 主催者が発行する広報やホームページ等にプログラム参加中の写真(顔写真を含む)が掲載されることがあります。
また、メディアの取材が入る場合がありますので、ご了承の上、お申込みください。
- プログラムの内容は、変更や一部を取りやめる場合があります。
その場合も、広島・長崎への派遣を中止する場合を除き、原則として返金はいたしませんのでご了承ください。
- 各式典は、人数制限があるため、全員が参加できない場合があります。
その場合は、希望者を対象に抽選を行います。
- 派遣先への往復を含め、別行動はできません。
- 本プログラムにおいて、作成した資料等は市にご提出いただき、本市の平和事業などで活用します。
また、返却はいたしませんので、ご了承ください。
- 本プログラム終了後も主催者が行う事業の案内を送付する場合があります。

「平和学習広島・長崎派遣プログラム」に係る旅行手配等につきましては、名鉄観光サービス株式会社に委託をして実施します。



問い合わせ

藤沢市企画政策部
人権男女共同平和国際課

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1
電 話:0466-50-3501(直通)
F A X:0466-50-8436
メール:fj4-jinkendanjyo@city.fujisawa.lg.jp